

「お墓の悩み解消・樹木葬セミナー」開催

8月5日(金)・7日(日)午後1時～3時 お盆を前に、お墓について考えてみませんか

参加無料・先着各30人 8月10日(水)・13日(土)には現地見学会が実施されます

京都リビング新聞社

<http://kyotoliving.co.jp/>



建仁寺塔頭「両足院」の樹木葬地「緑雲苑」



東福寺塔頭「即宗院」の「自然苑(しねんえん)」

お盆を迎える前に、お墓について考えてみませんか。ライフスタイルの多様化に伴い、近ごろではさまざまな形態のお墓がつけられています。

「樹木葬」もその一つ。樹木や花を植えて墓標とし、遺骨は杉コケなどに覆われた区画に埋葬する方法です。お墓の継承を心配し、樹木葬の生前予約する人が多いのと、また、故郷にある墓地を任せる親戚がいなくなったため、樹木葬に変更したいという希望もあるといわれています。

通常の墓地と同じようにお参りもできますよ。希望により石碑に名前を刻むことも可能です。

疑問点はセミナーで気軽に尋ねて

京都リビング新聞社では、8月5日(金)・7日(日)に「お墓の悩み解消・樹木葬セミナー」を開催します。時間は両日とも午後1時～3時。どちらか都合のいい日を選んで。参加無料・先着各30人。

講師は葬送やお墓の問題に詳しい樹木葬事務局代表・山崎譲二さん。多く寄せられるというお墓の悩みを紹介し、解決策をアドバイスしてくれます。樹木葬の仕組みもわかりやすく解説。役立つ情報も教えてもらえます。質問もOKなので、気になることがあったら

尋ねてみては。

8月10日(水)・13日(土)には、セミナー参加者を対象とした現地見学会を実施します。希望者はセミナー当日に申し込みを。見学会では樹木葬を行う4つの寺院の塔頭(たっちゅう)を巡ります。訪れるのは、紅葉で有名な東福寺の「莊嚴院」「即宗院」、建仁寺の「両足院」、紫野にある大徳寺の「正受院」。

いずれの寺院も宗派を問わず永代供養をしてくれるので、継承者の心配はいりません。費用も、各寺で墓石のあるお墓を建てるよりも抑えられるそう。交通の便もよく、親戚や家族がお墓参りをしやすい点も好評です。

セミナーの申し込みはホームページか電話で。左記の2次元コード(<http://bit.ly/jyumoku> sou201608)からも受け付けています。

家族でお墓を見直すきっかけにするのもいいですね。

〈セミナー申込締め切り〉7月29日(金)※参加者には後日、案内状が送付されます

〈セミナー会場〉京都リビング新聞社

〈申し込み・問い合わせ〉京都リビング新聞社(中京区蛸薬師通高倉西入ル南側) ☎0120(641)165。午前10時～午後6時(土日祝除く)



読み取り可能な場合、QRコードを利用できません。ご了承ください。

